

## いっちゃん子ども自然塾 12 月度活動報告

活動日時：2020 年 12 月 6 日(日) 晴 午前 10 時～14 時 30 分

参加人数：参加者 17 人（19 名中 2 名欠席）

活動場所：堺自然ふれあいの森

農業歳時記に従って、農作業と森の学習を体験させる。作業の大変さ・楽しさ・収穫の喜び・森の多様性・自然の大切さを学習する中で、子どもたちの成長を手助けする。感染症・熱中症・食中毒など保健面の対策についても配慮します。

今月の活動内容；農作業 = 畑ツアー、サトイモの収穫、麦踏

森の学習 = どんぐりの学習と種まき体験

森の工作 = 森で得られる材料を使ってリースをつくる

参加スタッフ；15 名

スケジュールと活動内容；

9:45-10:00	受付
10:00-10:15	開講挨拶、注意事項、スケジュール説明
10:15-11:05	A 班；畑ツアー、サトイモ掘り、麦踏 B 班；どんぐりの学習と種まき
11:05-11:10	休憩と水分補給
11:10-12:00	A 班；どんぐりの学習と種まき B 班；畑ツアー、サトイモ掘り、麦踏
12:00-13:00	昼食、自由時間
13:00-13:40	森を散策し、リース材料を採集（畑ではたくさんのワタを摘む）
13:40-14:25	リースづくり
14:25-14:30	誕生日会（1 名）、1 月の案内、挨拶

活動概要と感想；

- ・サトイモはまずまずの作柄で、たくさん収穫できた。子いも孫いもが連なっているので、掘りだすのに苦労した。スタッフに手伝ってもらったが、土を落とすのは面白く自分たちで頑張った。
- ・麦踏は、麦の根を強くするようゆっくりカニ歩きをするが、何往復もしてだんだん上手になった。
- ・どんぐりの種まきは、簡単なようで土のいれる加減が難しくひっくり返したり、土を抑えすぎたりして手間取ったが、種まきの終わったポットをてんでに苗圃まで運んだ。ポットを並べてたっぷり水をやり楽しんだ。来春以降のどんぐりの生育を願いました。
- ・最初に、森を一周して赤い実や葉、畑のワタなどリース材料を採集した。フジやクズなどのつるを丸くした土台に、いろんな草花やワタやベルなどを、細い針金やボンドでくっつける段階が、結構難しかった。
- ・3 密を避けて分かれたテーブルでてんでに作り始めたが、早い子、遅い子など、スピードも丁寧さも様ざまだった。
- ・リース材料をたくさん集めてきたが、あまり欲張らずにバランスよく、あっさり仕上げることが、今年は多かったようです。みんな満足して、飾り台に吊して比べあった。

活動風景

サトイモ掘り



麦踏



どんぐりの種まき



水やり



リースづくり



リースの作品



以上 12月度の報告です。